英語コース合同ディベート（7/21）

7/21（水）4限に「英語コース合同 Debate 」が行われました。昨年はコロナウイルス感染防止の観点から中止になりましたが、今回で2回目となります。「日本では法定成人年齢は20歳のままであるべきだ。」という命題に対し、賛成・反対それぞれの立場から、相手とジャッジを説得する簡易ディベートの形式で議論しました。英語コース各学年1～2名ずつを含む3～4名編成の計18チームが6会場に分かれ、それぞれ両方の立場で1回ずつ英語で議論を交わしました。3年生が事前準備、当日の対戦でリーダーシップをとり、下級生にとって、よいロールモデルとなっていました。英語コース各学年のきずなも強まりました。相手の意見を正しく聞き取り、短い時間で反論を考え、それを英語で発表することがディベートでは求められ、リサーチと準備を必要とする、ハードルが高めの活動ではありましたが、事後アンケートでは、「今回の経験を私の将来につなげたいです。」など、英語の学習に対して意欲的な言葉が多く見られ、英語コースの生徒の今後の成長が期待されます。

（文責　英語科）